

“ねぶた”を訪ね一人旅

会員 濱手英之

皆さまあけましておめでとうございます。本年もご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。昨年を振り返ってみますと、多くの遺跡、神社、仏閣等ご案内いただいたり、行ってみたいしました。2月にイタリアに行ったおりも、時間があると遺跡や、教会等多く見ました。遺物を拝見するのも良いですが、その説明板等あれば、興味深く拝見します。やはり、行ってみないとわからないことも多く、見聞が広まると思います。

私は、薪のストーブを販売、設置等している関係で冬場は忙しく、夏頃は比較的時間があります。そこで昨年は、思い切って青森県のねぶた祭りを見学にいきました。クルマにて一人で向かったのですが、高速代を浮かすためできるだけ下道を通して、3泊程の強行軍にて3000km程走りました。

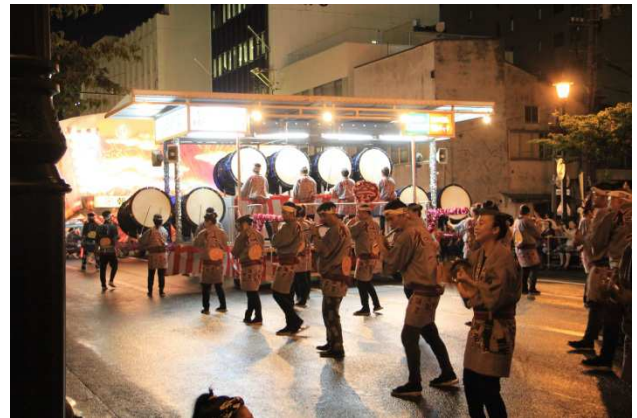
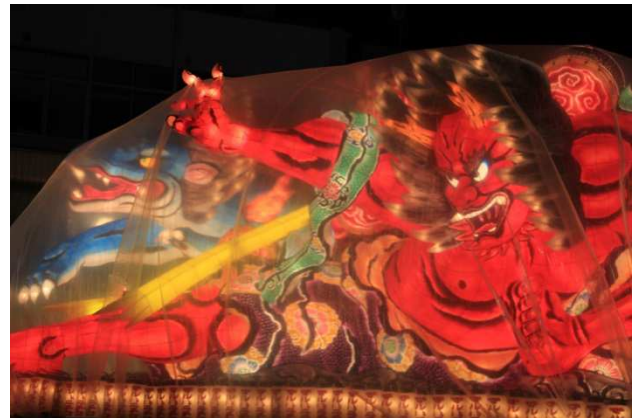


青森市の薪ストーブ屋さんウッドラックにて

小学生時代、雑誌の付録についていた、全国のお祭りを書いたカレンダー？に、ねぶた祭りは出ておりました。子供心にいつか必ず観に行こうと決め

て40年ほどかけて実現したことになります。何事も強く念じれば叶うものだと思います。

そういえば今回のもう一つの目的に、青森市の薪ストーブ屋、ウッドラックさんに行ってみたくてというのがありました。こちらの相馬さん、石村さんはフェイスブックにて知り合った仲ではありますが、大変気になる魅力的な人達です。私は東京での学生時代から馬の合う友人に東北出身の人が多く、その優しく素直な人柄にはいつも敬意を払います。



ねぶたを見る当日の昼頃、三沢のTさん(FB友達)にどうしても会ってみたいと三沢に向かう。時間的に今晚しか、ねぶたを見る事が出来ないと思うので気が焦るが三沢に行く機会は今日しかな！！道は比較的空いているのだが、青森市内から三沢まで30分はかかる。米軍基地で有名な三沢。急い

で高速？を使い、市内に入る。ここは米軍基地のある街だ。基地の前は素晴らしくおしゃれな商店街があり、まるでカリフォルニアの町にでも彷徨(さまよ)い込んだかのような錯覚も覚える。

じっくりあちこち見てみたいところだが、ざっと素通りしてTさんの会社にお邪魔する。なんと、いつもPC上で見ているのと同じ風貌の方が動いてしゃべっている。←あたりまえだ。有難いことに、新しい工場の施設の見学をさせていただき、知人もご紹介下さる、よかった、よかったと、急いで青森市に戻る。帰りは、思ったほどの渋滞はなく何とか車で市内に滑り込む。ネットでいくら探しても空いていなかった青森市内のホテルもなんと、リーズナブルで綺麗な一等地のホテルが確保できた！！宿の手配ができたのでしっかりねぶたは堪能できそうだ。しかし、タッチの差で交通規制にかかってしまい、ホテルの駐車場にはたどり着くことが出来なかった。



ウッドラックすぐ裏の斧懸神社鳥居

ねぶた祭りに関してはお祭りの通りである。なんとも熱いお祭りで、「らっせーらーらっせーらー」の掛け声は、今でも耳に残っている。東北人の熱さを身体の芯から感じる事が出来る。企業対抗？の、ねぶたも見所満載だ。印象に残ったのは、ヤマト運輸の掛け声だ。ユーチューブ等で検索してほしい。若者

中心に一体になって練り歩くさまが一番印象に残った。青森ねぶたは5日間開催されるという。次回来れたら是非「跳人」なってみよう。身体がリフレッシュすること間違いはない。



白山比咩神社の奥宮

翌日には出発し、新潟まで下道を急ぐ。青森では、岩木山神社、陸中国の駒形神社、越後の居多神社、加賀の白山比咩神社、若狭の若狭彦神社等多くの神社も周れた。多くの一宮を周ることができ達成感もある。できれば、生きている内にすべての一宮を参拝したいという思いが強くなる。そのためには歴史の勉強もだが、仕事もしっかり打ち込まねばなるまい。目標があるのは良いことだ。勝手に許してくれた妻に感謝して筆を置く。